

2025 年 6 月 10 日

矢崎総業株式会社

Yazaki North America, Inc.

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

MOTER Technologies, Inc.

矢崎ノースアメリカと米スタートアップの MOTER Technologies が 戦略的資本提携

～AI を活用したソリューションでモビリティ産業の DX を加速～

矢崎総業株式会社の米国子会社である Yazaki North America, Inc.（以下、「矢崎ノースアメリカ」と）、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の米国子会社で保険ソフトウェア※1 開発等を行う MOTER Technologies, Inc.（以下、「MOTER」）は、2025 年 5 月 14 日に資本提携契約（以下、「本資本提携」）を締結しました。

※1 車載器等にインストール可能なリアルタイムにリスク分析・保険料計算を行うソフトウェア

1. 本提携に至った背景

近年、モビリティ産業は 100 年に一度の大変革期を迎え、電動化・自動運転・コネクテッドカー・シェアリングエコノミーなどの新技術によって大きく再構築されています。テクノロジーの進化および新たなモビリティサービスの台頭に伴い、新たなリスクの発生や複雑化によりその分析と管理の実行が困難となりモビリティ事業者の大きな課題※2 となっています。そこで今般、デジタルトランスフォーメーションの加速による課題解決に向け、米国における AI を活用した保険ソリューションの開発・販売を推進すべく、矢崎ノースアメリカと MOTER は本資本提携に至りました。

※2 従来のリスク管理手法が通用しない、車両管理者の業務が煩雑化、リスク複雑化に伴う保険コスト拡大等

2. 目指す姿

本資本提携を通じて、矢崎グループが有する高度な AI 技術と、MOTER が保有する先進的なデータ分析力や米国における保険商品開発に関する知見を組み合わせ、高度なリスク分析と事故削減ソリューションの提供を通じて、より安全・安心で持続可能なモビリティ社会の実現を目指します。

3. 提携内容

(1) 将来的に可能性を模索する取組領域

1) モビリティ社会における 新たな価値創出	保険ソフトウェアを活用した高度なリスク分析と AI 技術を組み合わせた交通事故削減ソリューションの提供
2) 米国モビリティ市場の共同開拓	両社の強みを活かし、米国における自動車メーカーやモビリティ企業とのビジネスを推進

(2)本資本提携について

出資完了日	2025 年 6 月 10 日
出資の概要	MOTER が第三者割当増資により矢崎ノースアメリカに対して株式を発行

<各社からのコメント>

矢崎総業株式会社

代表取締役副社長 矢崎 航

“この度の MOTER との資本提携契約締結について大変嬉しく思います。矢崎総業は長らく自動車業界に携わってきましたが、業界は今、CASE、MaaS に代表される「100 年に一度」とも言われる大変革期にあります。矢崎総業の社是は「世界とともにある企業」「社会から必要とされる企業」の実現です。矢崎は本提携を通じ、AI を活用した「社会に役立つもの」を開発し、社会に「ソリューション」を提供してまいります。”

Yazaki North America, Inc.

President & CEO 藤澤 堅一

“2021 年に協議を開始して以来、MOTER と積み重ねてきた対話が今回の資本提携という形で結実したことを、大変感慨深く受け止めています。矢崎グループは、MOTER 社の商品・サービスと AI・デジタル室が開発中の AI を活用した交通事故削減ソリューションとの間に強いシナジーを見込んでおり、同社への出資を通じて、より安全・安心で持続可能なモビリティ社会の実現を目指していききたいと思います。”

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

代表取締役副社長 山口 充

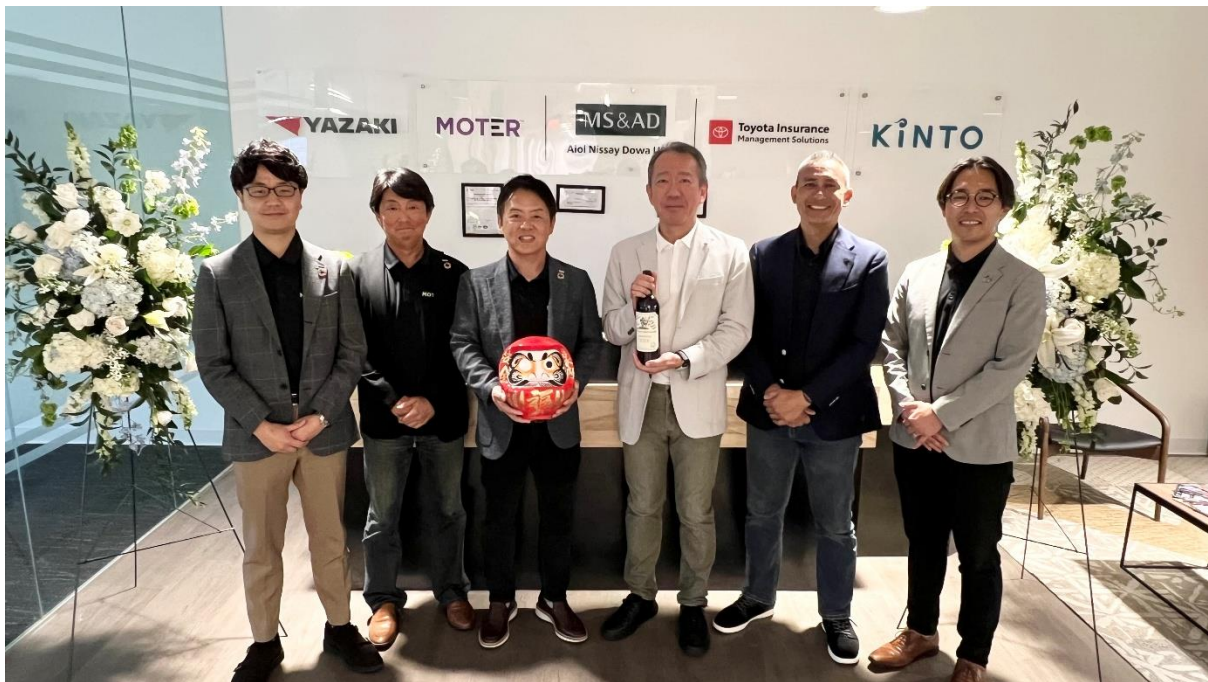
“弊社はデジタル活用によりお客さまとの接点の在り方を改革し、CSV×DX^{※3} のさらなる進展を目指した取り組みを行っています。その一環として、2021 年 4 月に設立した MOTER は、車載器に搭載可能な保険ソフトウェアおよびコネクティドカー・電気自動車・自動運転車両に対応した次世代型保険商品・サービスの開発を進めてきました。本資本提携を通じ、モビリティ産業の課題解決につながる新たな価値を提供し、CASE 時代のモビリティ社会全体の発展に貢献してまいります。”

※3 CSV…Creating Shared Value（社会との共通価値の創造）、DX…Digital Transformation（データやデジタルを活用し、価値提供を変革させること）

MOTER Technologies, Inc.

Founder & CEO 藤井 謙治

“ワイヤーハーネスで世界トップクラスのシェアを持ち、また EV や HV 向けの部品でも実績豊富であり、車の中を知り尽くしている矢崎グループと資本提携ができたことは大変光栄であり心強いです。矢崎グループと共に、最先端テクノロジーとデータサイエンスを活用し、革新的な保険商品・サービスの開発に取り組んでまいります。”



2025 年 5 月 14 日 調印式の様子（米国カリフォルニア州トーランス MOTER 本社にて）
 左より、竹田 VP（MOTER）、細田 CFO（MOTER）、藤井 CEO（MOTER）、本林 EVP（矢崎
 ノースアメリカ）、石橋 Director（矢崎ノースアメリカ）、佐藤 EVP（MOTER）

<矢崎総業グループの概要>

矢崎グループは、主力商品のワイヤーハーネスを提供する自動車機器事業、商用車向け車載機器を提供する計装事業、電線・空調機器・太陽熱利用機器・ガス機器を提供する生活環境機器事業を展開し、ワイヤーハーネスは世界トップクラスのシェア、商用車向け車載機器（デジタル・ドライブレコーダー）でも国内トップクラスのシェアです。

矢崎ノースアメリカは米国ミシガン州に拠点を置く矢崎総業の米国子会社です。主力商品である自動車用ワイヤーハーネスなどの製造・販売に加え、関連する技術開発、研究開発、その他新規事業開発などを米国で行っています。

矢崎総業の AI・デジタル室は、矢崎グループが持つモビリティデータ、工場データ、エネルギーデータの膨大なビッグデータを AI 等の最新技術を活用して、社会課題を解決する新たな価値を創造します。

<MOTER の概要>

MOTER は、ソフトウェア・ファーストの概念を取り込んだ保険ソフトウェアの研究開発を行うべく、2021 年 4 月にあいおいニッセイ同和損害保険株式会社の 100%出資子会社として米国カリフォルニア州に設立されました。IoT 端末などのデバイスそのものでデータ処理・分析を行う複数のコンピュータを利用した計算処理の概念「エッジコンピューティング技術」やコンピュータビジョンを活用し、車載器に搭載可能な保険ソフトウェアおよび EV や自動運転車両に対応した次世代型保険商品・サービスを開発しています。

<あいおいニッセイ同和損保の概要>

MS&AD インシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DX を通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジ

タル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組んでいます。